

平成27年度職員提案の流れ

提案の募集

- ・6月9日～7月6日の期間で募集
- ・36件(フリー部門:32件、テーマ部門4件)の提案の応募

一次選考

- ・7月中旬において、事務局(行政管理課)による書類選考を実施
- ・36⇒20件に選抜

二次選考

- ・7月下旬において、提案審査会委員5名による書類選考を実施
- ・20件⇒6件に選抜

※職員提案審査会委員は市長、両副市長、企画部長、総務部長

最終選考

- ・8月13日において、提案審査会委員5名によるプレゼンテーション選考を実施
- ・二次選考で選抜された6件に対し、**市長賞・1級・2級・3級・努力賞**の上位賞を決定
- ・二次選考で最終選考へ選抜されなかった提案9件を**奨励賞**に決定

表彰式

- ・11月18日において、上位賞受賞者へ市長より表彰
- ・表彰後、市長と上位賞受賞者の懇談を実施

各賞受賞提案一覧

《上位賞》

部門	件名	提案概要	賞
フリー	ママ&ジョブミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・育休中は仕事復帰大丈夫かな、復帰後は子育てと仕事の両立ができていかな、今後のキャリア形成をどうしていこうか…等々、女性ならではの不安がある。 ・同じ境遇の職員や子育て先輩職員と話しをすることで、その不安を少しでも解消させ、明るく楽しく仕事&子育てをしていくことを目指す。 	市長賞
テーマ	全事業アイテムを対象とした事業仕分けの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、本市が実施している業務すべてを対象として、事業仕分けを実施する。 ・過去に行政管理課で管理していた事務分担表の事業アイテムレベルまで掘り下げて、事業アイテムごとに、市民サービスの大きさ、効果、必要性や抱えている課題をもとに、統合・縮小・廃止を検討していく。 	1級
フリー	全職員コンシェルジュ化計画	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市全職員が情報発信できる個人ページをホームページ上に開設し、小田原で普段過ごしていて気づいたことや偶然発見した小田原関連のネタなどを、文章や画像で自由に投稿することで、小田原の魅力や知識を組織全体、ひいては市民と共有する。 	2級
フリー	係で取り組む業務改善策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・係内において事業の改善に向けて課題及び目標を掲げる。 ・課題解決に向けた改善策を係内で話し合い決める。 ・各係の事業について所属長に報告し、所属長は取りまとめ、行政管理課に報告する。 ・進捗については、半年に1度所属長に報告することとし、進捗に応じて改善策の再検討を行なう。 ・事業実施後にその成果を行政管理課に報告する。 	3級
フリー	おばあちゃん達が、子育てを応援してくれる街 小田原	<ul style="list-style-type: none"> ・小田原市が、もっと子育てをしやすい街となるために、小田原の強みを活かして、ファミリーサポートセンターをもっと活性化させ、子育て中で困った時に、お母さん達が、幅広く、「おばあちゃん達の世代」に頼れるようにしていく。 	努力賞
フリー	相談・苦情処理委員会委員の選任方法の公平化	<ul style="list-style-type: none"> ・「小田原市職場におけるハラスメントの防止等に関する要綱」で規定されている相談・苦情処理委員会の委員の男女比率を改善し、もって両性に公平公正な審議が出来るようにする。 ・それによって、セクシュアル・ハラスメントが起こったときに職場組織として適切な対処ができるようにし、働きやすい職場をつくる。 	努力賞

《奨励賞》

部門	件名	提案概要	賞
テーマ	複合機による印刷機能の活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、各部、各課に複合機が設置され、プリントを行っている。 ・そのカウントに対して各課に請求があり、費用の支出がある。 ・プリントは業務上、当然必要であるが、費用に係る仕組みを理解の上、プリントカウントの削減を図る。 ・2in1機能や小冊子機能など、「よく使う機能のお気に入り登録」を職員個人が設定しなくともプレインストールで設定しておく。 	奨励賞
フリー	勤務時間中は全面禁煙	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間中は全面禁煙とし、喫煙は勤務時間外及び昼休みのみとする。 ・対象は市職員とする。 	奨励賞
フリー	主要イベントにおける若手職員研修の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・北条五大祭りや酒匂川花火大会など、市職員が多く警備に配備されるようなイベントにおいて、1～3年目の若手職員を研修の一環として配備し、日常業務とは違う形で市民と接する機会を創出するとともに、若手職員の積極的配備による経費の削減を狙うものである。 	奨励賞
フリー	酒匂川花火大会の日程変更による集客増加	<ul style="list-style-type: none"> ・現在酒匂川花火大会は毎年8月第1土曜日に開催しているが、この日程は県内有数の花火大会（あつぎ鮎祭り、サザンビーチがさき花火大会等）と日程が重なっており、本来であれば集客の見込める県央地域や、湘南地域からの来客が少なくなってしまう。 ・このため、別日に実施することで、これらの潜在顧客の来客を見込むものである。 	奨励賞
フリー	「コンプラ川柳」の募集	<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンスについて、職員の意識を高めるため、コンプライアンスに係る川柳を庁内から募集し、コンプライアンス推進委員の投票により選出された川柳は「公開羅針盤」のトップページのテロップに流す。 ・ノー残業デーの庁内放送の際、「ここで一句」としても周知する。 	奨励賞
フリー	ギネス世界記録挑戦で小田原を世界へ	<ul style="list-style-type: none"> ・オール小田原でギネス世界記録の認定に挑戦する。 	奨励賞
フリー	1年目から使える！若手職員必携ハンドブックの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・若手先輩職員から後輩職員への指標として、公務員として数年働いてみて分かったことや自分なりの仕事術、失敗したこと、元気回復法など、読んで為になるハンドブックの作成 	奨励賞
フリー	エコ残業の推奨	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の時間外勤務を行わず、代替措置として翌日の早朝6時～8時をエコ残業とする新たな勤務形態を推奨する。 	奨励賞
フリー	パパ、ママ、予防接種問診票はおうちで書いてきてねキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種をはじめ、低年齢児を連れて医療機関を訪れたパパ、ママにとって、走り回る子どもを追いかけつつ問診票に記入することは、時として困難である。 ・そこで、問診票を事前に自宅等で簡単に作成してから受診できるような仕組みを作るとともに、作った仕組みがパパ、ママに伝わるよう効果的なキャンペーンを検討し、実施する。 	奨励賞